

事務事業名	常備消防事業			会計	一般会計		事業種別	経常	開始		終了	
H27担当課等名	危機管理室		H27係等名	消防団係		H26係等名	消防団係					
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり									
	施策	41	災害対策の推進									
目的	対象(誰・何を)	市民・行路旅人を含めた市内滞在者						対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	管理する							飯田市の人口		102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)										
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	消防委員会の開催				2	1	2	2			
	副指標	飯田市への出動(要請)数(件)				10	6	10	10			
定性目標												
事業概要	<p>1 消防委員会 飯田市における消防行政の円滑な運営を図るための審議組織</p> <p>2 長野県消防防災ヘリコプター運航協議会参画事業 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部(県下各消防本部から派遣された職員の人件費)を各市町村で負担する事業。</p>											
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	<p>1 消防委員会 (1) 消防力の現況 (2) 団員確保ほか</p> <p>2 消防防災ヘリコプター 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部負担することにより、緊急時にヘリコプターの派遣を受ける。</p>					<p>1 見直し完了数</p> <p>2 防災ヘリ要請数</p>			<p>1 1件</p> <p>2 6件</p>			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		2,030	2,522	2,457	2,746							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		2,030	2,522	2,457	2,746							
人件費計(千円)②		358		358								
正規職員所要時間		100		100								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		2,388	2,522	2,815	2,746							
事業内容・目標達成状況の振り返り	救急出動のヘリ要請が増える中、ドクターヘリが佐久・松本に配備されたことをうけ、防災ヘリへの要請件数は減少傾向にある。											
改革改善の考え方	①問題点	防災ヘリの出動件数は、減り出動件数あたりの負担割合は高くなる。										
	②改革提案	防災ヘリは着陸することなく、救助者をピックアップし医療機関等へ搬送出来たり、山林火災での空中散水出来る特性を理解し、有効利用を積極的に行う。										